

小中一貫した教育 グランドデザイン

つながる「みかほ」

一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる みかほっ子
～「私」には「私」にしかないよさがある～

【目指す子どもの姿】

「自分のよさ」と「友達のよさ」を認め合える みかほっ子
～ ※1サキドリ事業を活用した ※2本物の経験を通して ～

※1 文部科学省指定 教育課程柔軟化サキドリ研究校事業 (令和8～9年度)

※2 “本物の経験”とは、持続可能な社会の創り手にとって糧となる経験のこと (令和8年度札幌市学校教育より)
社会に生きて働く”本物の経験”を生み出すための場

- ・ 「何のために」を考える場
- ・ 学びの見通しをもつ場
- ・ 自己決定の場
- ・ 直接体験の場
- ・ 相互理解を生み出す対話の場
- ・ 失敗から学べる場 など…

【各部会のミッション】

相互承認の感度の醸成		
「課題探究的な学習」部会	「自主的な活動」部会	「学びの支援」部会
<ul style="list-style-type: none"> ・ AARサイクルの視点で学びを構造的に捉え、個別探究（自由進度学習）と協働探究を充実させる。 ・ 道徳科を要とした道徳教育を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども同士の対話を基盤とした自主的な活動を充実させる。 ・ 自主的な活動を通し、リーダーを育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの多様性を包摂していくインクルーシブ教育システムを構築する。 ・ 連続性のある多様な学びの場及び学びの場の柔軟な変更体制を充実させる。

【推進の視点と今年度の重点的な取組】

<p>① 9年間を通した子どもの学びのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対話を重視した課題探究的な学習の充実。 ・ ※1サキドリ事業を活用した児童生徒による「みかほっ子交流会」の開催と、その開催に向けた自主的な活動の充実。 	<p>② 子どもの理解・生徒指導の連続性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学びの支援部会の活動を軸とした、子どもの多様性を包摂していくインクルーシブ教育システムの構築と、連続性のある多様な学びの場の充実。 ・ いじめ防止基本方針、情報モラル教育方針の共有。
<p>③ 教職員の連携・協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ※1サキドリ事業を活用した「パートナー校合同研修会」を年3回開催。 ・ 実務担当者会議の定期開催。 	<p>④ 家庭や地域との関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みかほっ子応援団の募集と活用。 ・ みかほっ子を語る会の開催。 ・ 学校運営協議会、地域学校協働活動との連携強化。

【年間活動計画】

